

石垣の上から見下ろすと

薄紅色の絨毯が広がる

津山城(鶴山公園(山下))



さくらさくらやよしの空は見たす限り
かすみか雲か匂いで出する いややいや
見たゆかん『さくらさくら』(古民謡より)

日本人の心の原風景にある桜。出会いと別れの季節、昔日の温かい記憶を呼び覚ます桜に、初めて見る感動の桜に、会いに行きませんか。

特集

桜日和に

「日本の桜の名所100選」、「日本の名城100選」、「日本の歴史公園100選」に選ばれ、毎年10万人を超える見物客でにぎわう鶴山公園。石垣と備中櫓を包み込むように咲き乱れる桜は圧感。ライトアップされた夜桜も幻想的です。

品種 ソメイヨシノほか
ライトアップ 18:00~22:00(4月1日~15日)
開園時間 7:30~22:00 ※本丸は火気使用不可
売店 約30店
入園料 高校生以上 210円、小中学生 100円 駐車場 2,000台(有料)

津山

さくらまつり

4月1日(火)~15日(火)

津山城(鶴山公園)

さくらまつりオープン式

とき 4月1日(火)午前10時15分~11時

ところ 表門入り口
内容 テープカット、太鼓演奏、餅まき、津山情緒保存会による手踊り

お茶席

とき 4月5日(土)・6日(日)・8日(火)・12日(土)・13日(日)
午前10時~午後4時
ところ 鶴山館
料金 300円(銘菓付き)

さくら見んちゃい フェスティバル

とき・出演 4月5日(土)津山情緒保存会・津山鶴丸太鼓・宮坂流銭太鼓保存会・ベトナム琴、6日(日)鶴山桜太鼓・岡山城鉄砲隊
※そのほか有志による各種団体のイベントがさくらまつり期間中行われます

桜の絨毯を

見に来てください

津山市観光協会

高田 宜嗣さん



鶴山公園の管理を担当しています。桜の手入れは、害虫の駆除や施肥、てんぐ巣病の対応、枯れ枝の除去などを年間通じて行っています。現在、公園の桜の約8割がてんぐ巣病に侵されていますが、発病している枝を切り取ることで、病気が広がらないようしています。今年も素晴らしい花を咲かせてくれると思います。私のおすすめの場所は、本丸です。市街地を一望できるうえ、そこから見下ろす景色はまるで薄紅色の絨毯が何枚も敷かれたよう。その美しさは、ほかでは見られないのではないのでしょうか。

でかけよう

京都仙洞御所を模して造られた近世池泉回遊式の大名庭園で、国指定の名勝。シダレザクラの花びらが水面に落ちてゆく様は風情があります。

また、4月5日(土)には「曲水の宴俳句会」が開催されます。(詳細は7ページに掲載)

品種 シダレザクラ、ソメイヨシノほか

ライトアップ なし

開園時間 7:00~20:00 ※火気使用不可

茶店 1軒

入園料 無料 駐車場 240台(有料)



糸桜水にも地にも枝を垂れ(山口誓子)

衆楽園(山北)

衆楽園

春のしらべ

とき 4月5日(土)・6日(日)
正午~午後3時

ところ 迎賓館

内容 琴と尺八による邦楽演奏

出演 箏曲0202会、箏曲千草会、箏曲集邦会、都山流尺八美琳会

お茶席

とき 4月1日(火)~15日(火)
午前10時~午後4時
ところ 余芳閣
料金 300円(銘菓付き)

※期間中、衆楽園駐車場(市営プール跡)は有料駐車場となります(休日は全体、平日は北側部分)
問い合わせ先 津山市観光協会 022-33310

城東界隈

ぶらり城東むかし町

とき さくらまつり期間中の土・日曜日午前10時~午後4時

ところ 城東町並保存地区

内容 城東名物「さくらのほっぺ」(たこ焼き)とお茶席

商店街さくら天国

一店逸品フェア

とき 3月29日(土)~4月13日(日)

ところ 中心商店街一帯

桜と勝北地域を見渡せる 標高530mの峠

~ウッドパーク声ヶ峠(市場)~



奥津川へ抜ける峠一帯で長期間にわたり桜を楽しめます。

声ヶ峠桜まつり

とき 4月5日(土)~20日(日)

本数 約1,200本

品種 ソメイヨシノほか

ライトアップ 夕暮れ~21:30

※火気使用不可

売店 地元グループによるお弁当や特産品の販売(満開時の土・日曜日のみ)

入園料 無料 駐車場 50台(無料)

問い合わせ先 勝北支所産業経済課 022-32-7024

山里を見守る伝説の一本桜

~尾所の桜(阿波)~



推定樹齢は560年のヤマザクラ。「ここで休んだ修行者が残した杖が根付いて桜になった」という伝説があります。

大きさ 高さ16m、目通り周囲4.7m、根元周囲5.5m、枝張り20m

品種 ヤマザクラ

ライトアップ 18:00~21:00(満開時)

売店 なし

料金 無料 駐車場 なし

問い合わせ先 阿波支所産業建設課 022-32-7043